

ドアポケットに入れてお使いください

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、
インプレッサ / XV を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めてインプレッサ / XV に触られるときにぜひご一読ください。

IMPREZA SUBARU XV

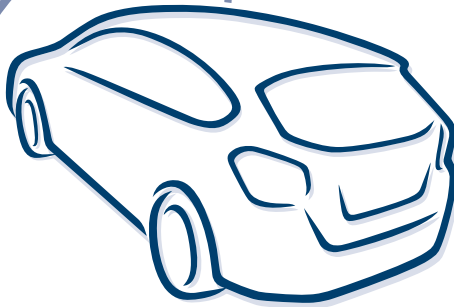
基本操作

各部の名称と使い方

便利な機能

表示灯・警告灯

こんなときは



SUBARU

クイックユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。取扱説明書を必ずお読みください。

1

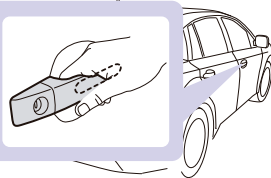
鍵を開ける(アクセスキーの場合)



を押す。

または、

アクセスキーを携帯し、運転席または助手席のドアハンドルを握る。



アクセスキーが作動しないときは・・・

電波ノイズの影響または電池切れが考えられます。再度操作しても作動しないときは、メカニカルキーでの操作も可能です。キーの電池の消耗・故障の場合は、スバル販売店にご相談ください。

詳細は、P.22「こんなときは」をご覧ください。



2

シートを調整する

パワーシート

ヘッドレスト調整
(高さ・角度の調整)

リクライニング調整

スライド調整

上下、座面前側の高さ調整

マニュアルシート

リクライニング調整
(背当て角度の調整)

スライド調整
(前後の調整)

ヘッドレスト調整
(高さ・角度の調整)

上下調整(運転席のみ)

※エンジンがかかっているときに調整してください。


3

ハンドルの位置を調整する



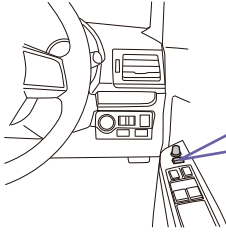
- 1 チルト/テレスコピックレバーを引き下げる。
- 2 ハンドル位置を合わせる。
- 3 チルト/テレスコピックレバーを押し上げる。

※ハンドルが固定されていることを確認してください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

4 ミラーの向きを調整する

エンジンスイッチがACCまたはONのときに調整できます。



電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ: スイッチを「L」または「R」に回す。
ミラーの向きを調整: スイッチを上下左右に動かす。

電動格納式ドアミラー

左右のミラーを同時に格納・通常の使用位置に復帰。

5 エンジンをつける (プッシュスタート装備車の場合)



ブレーキペダルを
しっかり踏む
(CVT車)



ブレーキペダルと
クラッチペダルを
しっかり踏む
(MT車)



プッシュエンジン
スイッチを押す



エンジンが始動



緑色(点灯)



消灯

下記のようなときは・・・




橙色(点滅)

車両の異常が考えられ
ます。直ちにスバル販売
店にご連絡ください。


緑色(点滅)

ステアリングロックが
解除されていません。

6 チェンジレバー/セレクトレバーを操作する

チェンジレバー (MT 車)

変速するときは、クラッチペダルをいっぱい踏み込んで確実に操作してください。



6 チェンジレバー/セレクターレバーを操作する

セレクターレバー (CVT 車)



マニュアルモード装備車

P
R
N
D M

マニュアルモード

セレクターレバーを **D** から **M** に動かすとマニュアルモードになります。パドルシフトで変速できます。

パドルシフト

1段下のギヤに変速



1段上のギヤに変速



Lレンジ装備車

P
R
N
D L

Lレンジ

セレクターレバーを **D** から **L** に動かすと、Lレンジになります。

下り坂やカーブの手前など、エンジンブレーキが必要なときに使用します。

7 エンジンを止める (プッシュスタート装備車の場合)



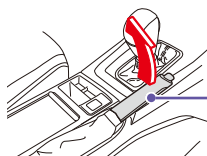
車を完全に停止する



セレクターレバーを **P** の位置にする (CVT 車)
チェンジレバーをニュートラルの位置にする (MT 車)





プッシュエンジンスイッチを押す




駐車するときは、車が動き出さないように**駐車ブレーキ**をかけてください。

確認してください!

セレクターレバーが **P** 以外でもエンジンは停止しますが、電源は **ACC** ( に点灯) になります。車から離れるときは、電源が **OFF** () になっていることを確認してください。

消灯

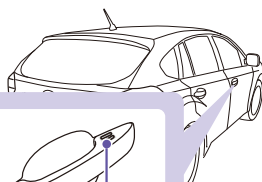
一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

8 鍵を閉める(アクセスキーの場合)



または、

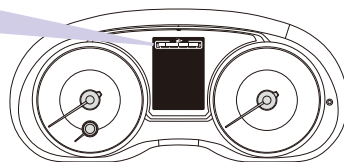
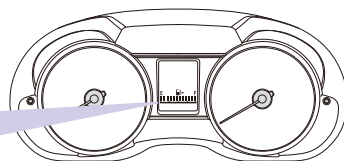
アクセスキーを携帯し、
ドアハンドルのタッチ
センサーに触れる。



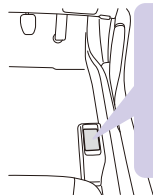
9 給油する

フューエルリッドの位置

メーター表示部の燃料
計にフューエルリッド
(燃料給油口)の位置を
示す表示があります。



フューエルリッドを開ける

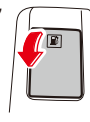


運転席右下の
フューエルリッドオープナーレバーを
引き上げる。

4ドア



5ドア



| 指定燃料 | タンク容量 | |
|-------------|---------------------------------|-------|
| 無鉛レギュラーガソリン | インプレッサ 4ドア / 5ドア (1.6L 車) | 約 55L |
| | インプレッサ 5ドア (2.0L 車) / SUBARU XV | 約 60L |

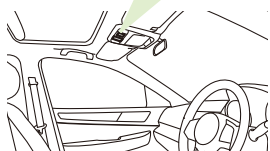
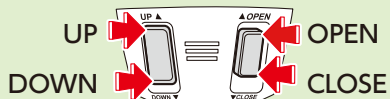


詳細は、取扱説明書「第2章 運転する前に」、「第3章 運転するとき」をご覧ください。



電動ガラスサンルーフスイッチ チルトアップ・
チルトダウン

スライド開閉

車線逸脱警報OFFスイッチ  /
プリクラッシュブレーキOFFスイッチ 

詳細は P.13,14
「便利な機能」をご覧ください。

シートヒータースイッチ 

作動中はスイッチ内の表示灯が点灯します。
停止するときはスイッチを水平にします。

早く暖める

保温する

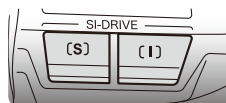
プッシュエンジンスイッチ 

電源の切り替え (エンジンはかかりません)


CVT車はブレーキペダル、MT車はクラッチ
ペダルを踏まずにプッシュエンジンスイッチ
を押すごとに電源が切り替わります。

SI-DRIVEスイッチ 

使用場面に応じて、走行モードを選択できます。



詳細は P.17「便利な機能」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

イルミネーションコントロールダイヤル

メーターなどの明るさを調整できます。

明るくなる



暗くなる

マニュアルヘッドランプレベラー

ヘッドランプの照らす高さを調節します。

上向き



下向き

VDC OFFスイッチ

VDCを一時的に解除できます。

特殊な状況下において、VDCを一時的に解除して、駆動輪を適度にスリップさせた方が発進できる場合があります。

※通常はONでご使用ください。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- めかるみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき

押す

VDCが解除されます



VDC OFF 表示灯

点灯：VDC 解除状態

消灯：VDC 作動可能状態



詳細は P.18「便利な機能」をご覧ください。

アイドリングストップOFFスイッチ

スイッチを押すと、アイドリングストップが作動停止状態になります。



詳細は P.19「便利な機能」をご覧ください。

集中ドアロックスイッチ/パワーウィンドウロックスイッチ

集中ドアロックスイッチ

全てのドア（リヤゲートを含む）の施錠・解錠ができます。

ロックスイッチ

助手席と後席のウィンドウは開閉できなくなります。



ワイパー&ウォッシャースイッチ/
ヘッドランプウォッシャー

フロントワイパー

オートワイパー装備車

センサー感度調整:
一側に回す:低感度/+側に回す:高感度



フロントウォッシャー
手前に引くとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動

オートワイパー装備車以外

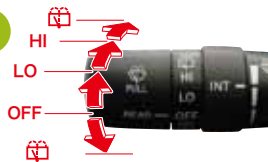
間欠作動の間隔調整:
上に回す:間隔が長い/下に回す:間隔が短い



フロントウォッシャー
手前に引くとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが作動

| | |
|------|------------|
| MIST | 手動で作動 |
| OFF | 停止 |
| AUTO | 雨滴量により自動作動 |
| INT | 間欠作動 |
| LO | 低速連続作動 |
| HI | 高速連続作動 |

リヤワイパー



| | |
|------|--------------------|
| (上側) | 連続作動中にウォッシャー液が噴射 |
| HI | 連続作動 |
| LO | 間欠(低速)作動 |
| OFF | 停止 |
| (下側) | ウォッシャー液が噴射しワイパーが作動 |

ヘッドランプウォッシャー

ヘッドランプが点灯しているとき、1秒以上手前に引く。



マルチファンクション
ディスプレイ操作スイッチ

マルチファンクション
ディスプレイの表示
を切り替えたり、各種
設定のときに使用し
ます。



詳細は P.17「便利な機能」をご覧ください。




マルチインフォメーション
ディスプレイ操作スイッチ

マルチインフォメー
ションディスプレイの
表示を切り替えたり、
各種設定のときに使
用します。



詳細は P.16「便利な機能」をご覧ください。

一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

クルーズコントロールスイッチ

アクセルペダルを踏まなくても車速を一定に保つことができる機能です。

■全車速追従機能付クルーズコントロール (EyeSight 装備車)

車速を一定に保って走行。同一車線上に先行車がある場合は、追従して走行します。

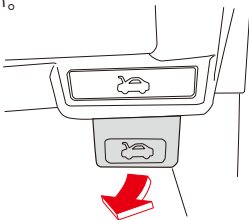
■クルーズコントロール (EyeSight 装備車以外)

車速を一定に保って走行します。



ボンネットオープナーレバー





ボンネットを開けるときはレバーを引いてください。



ライティングスイッチ/フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ



| | | |
|--|---------------------|--|
|  | 車幅灯、尾灯、番号表示灯、ヘッドランプ |  メーター内表示灯 |
|  | 車幅灯、尾灯、番号表示灯 | |
| AUTO  | センサー感知により自動点灯 | |



ヘッドランプの上下を切り替える

上向き：レバーを前に押す



メーター内表示灯

下向き：レバーを元に戻す

パッシング (合図)

レバーを手前に引いている間ランプは上向きになります。

フォグランプスイッチ



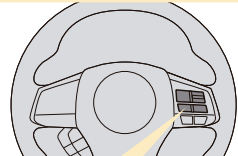
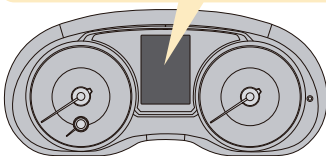
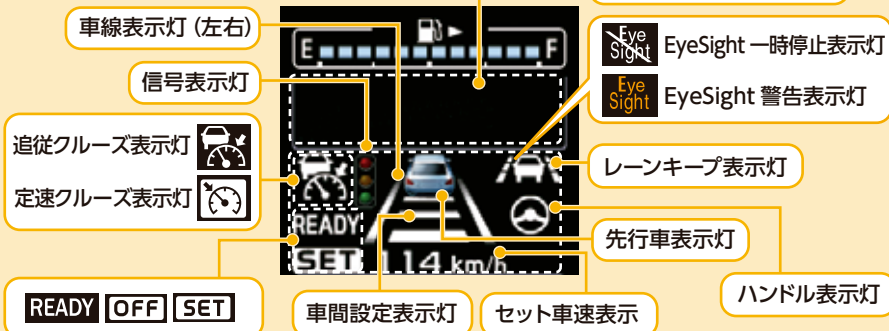
| | | |
|---|--|---|
|  | フロントフォグランプ  |  |
|  | リヤフォグランプ  |  |

EyeSight (ver.3) 

EyeSight (ver.3) は自動運転／自動衝突回避システムではありません。
EyeSight (ver.3) だけに頼った運転は、絶対に行わないでください。
周囲の状況に注意して安全にご使用ください。ご使用前には取扱説明書をお読みください。

EyeSight (ver.3) はさまざまな機能によって運転者の判断を助け、安全・快適で疲れの少ない運転を可能にする運転支援システムです。

マルチインフォメーションディスプレイ



ステアリングスイッチ

レーンキープスイッチ

アクティブレーンキープをON/OFFする



▲RES/+スイッチ

- ・セット車速を上げる
- ・一時解除から復帰する

車間設定スイッチ

先行車との車間距離
設定を切り替える



クルーズスイッチ

- ・クルーズコントロールをON/OFFする
- ・クルーズコントロールのセット状態を解除する


▼SET/-スイッチ

- ・セット車速を下げる
- ・クルーズコントロールをセットする



詳細、各種設定については、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。

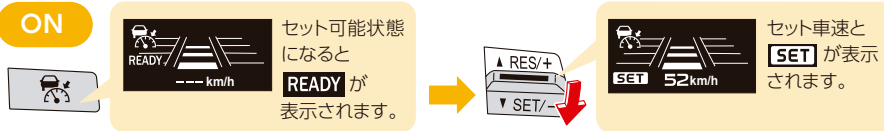


一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

全車速追従機能付クルーズコントロール (ついていく技術)

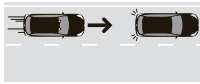
前方の自車線上の先行車をステレオカメラにより認識し、運転者が設定したセット車速を上限として車速に応じた車間距離を自動的に保ちながら追従走行する機能です。
本機能は高速道路などの自動車専用道路でお使いください。

全車速追従機能付クルーズコントロールの使いかた



先行車がない場合 **SET** が点灯し、セット車速(約40km/h~100km/h)で定速走行します。

先行車がある場合



[先行車を認識すると]
セット車速を上限として追従走行します。

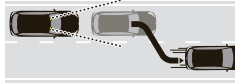


“ピッ”と鳴り、先行車表示灯が点灯し、追従クルーズ表示が緑色に変わります。

〈ブレーキ踏み増し要求警報〉

追従走行中に、クルーズコントロールによるブレーキ制御では減速しきれないと判断した場合、警告音と表示でお知らせします。

先行車がなくなった場合



[先行車を認識しなくなると]
セット車速まで加速して定速走行します。



“ピッ”と鳴り、先行車表示灯が消灯し、追従クルーズ表示が白色に変わります。

一時解除



または、

ブレーキペダルを踏むと一時解除できます。

OFF



が消えた状態で
押します。



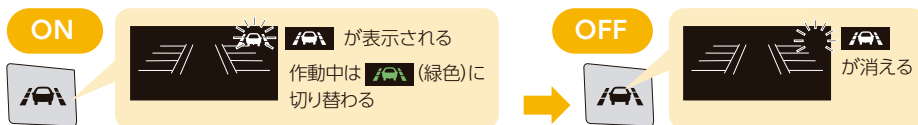
アクティブレーンキープ (はみださない技術)

車線逸脱抑制機能

高速道路や自動車専用道路を自車速約 65km/h 以上で走行時、車線からはみ出しそうになると警報が鳴り、同時にシステムがハンドル操作をアシストして、車線からの逸脱を抑制します。

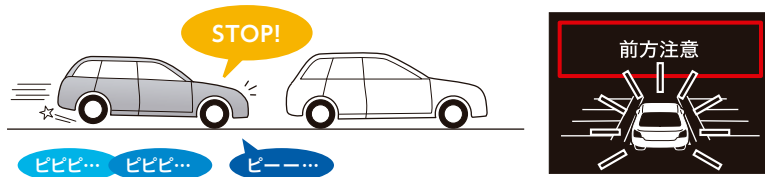


車線逸脱抑制機能の使いかた



プリクラッシュブレーキ (ぶつからない技術)

主に前方車両に衝突する可能性がある場合、警告音と警告表示でお知らせします。それでも運転者がブレーキを踏まない場合、自動的に急ブレーキをかけます。衝突被害を軽減または衝突を回避する機能です。



プリクラッシュブレーキアシスト

プリクラッシュブレーキ作動後、運転者がブレーキペダルを踏み込んだとき、ブレーキアシストが作動します。

AT誤発進抑制制御/AT誤後進抑制制御（飛び出さない技術）

セレクトレバーの位置の入れ間違いや、ペダルの踏み間違いなどによる誤った前進および後進を抑制します。

警告音と警告表示でお知らせします。

AT誤発進抑制制御

セレクトレバーが **D** または **M** のとき作動します。



AT誤後進抑制制御

セレクトレバーが **R** でブレーキを踏んでいないとき作動します。

後退飛び出し抑制

後退時、アクセルペダルが必要以上に踏み込まれたとシステムが判断したとき作動します。

警告音と警告表示でお知らせします。



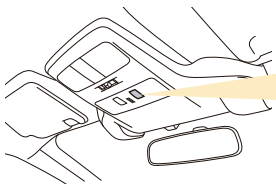
後退速度リミッター

後退時、必要以上に加速しないように車速を制限します。制限速度は運転者が設定できます。

音と表示でお知らせします。



プリクラッシュブレーキ、AT誤発進抑制制御、AT誤後進抑制制御をOFFにするとき



プリクラッシュブレーキOFFスイッチ

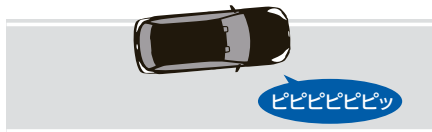
約2秒以上押し続ける

プリクラッシュブレーキ（プリクラッシュブレーキアシストを含む）とAT誤発進抑制制御、AT誤後進抑制制御がOFFになります。

警報&お知らせ機能 (注意してくれる技術)

車線逸脱警報

自車速が約 40 km/h 以上で走行中に走行車線からはみだしそうになると、音と表示でお知らせします。



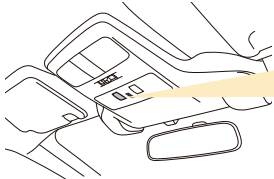
ふらつき警報

自車速が約 60km/h 以上で走行中に連続したふらつきを認識すると、音と表示でお知らせします。



(車線は交互に点滅)

車線逸脱警報、ふらつき警報をOFFにするとき



車線逸脱警報 OFF スイッチ

約2秒以上押し続ける

車線逸脱警報とふらつき警報がOFFになります。

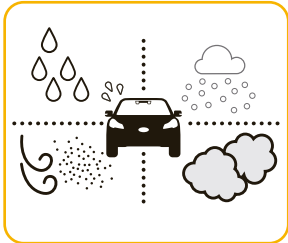
先行車発進お知らせ

先行車が発進して約 3m 以上進んでも自車が停止し続けた場合、音と表示でお知らせします。

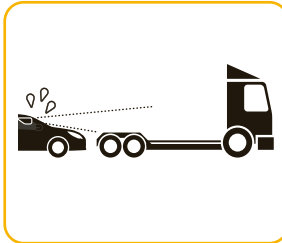


こんな場合はEyeSightが作動しないことがあります！

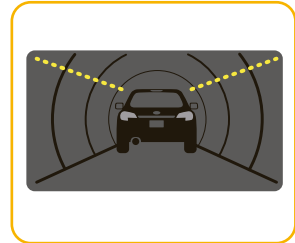
EyeSight (ver.3) は、あらゆる状況で衝突を回避するものではありません。EyeSight (ver.3) の認識性能・制御性能には限界があります。



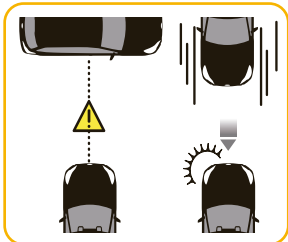
逆光、濃霧、はげしい雨



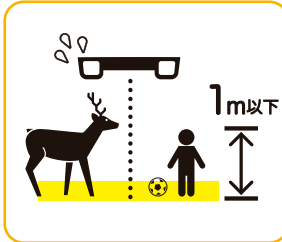
トレーラーなど
特殊な形状をしている車



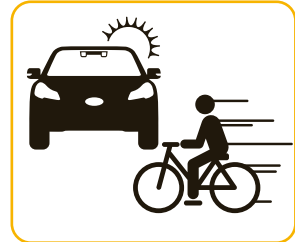
無灯火の車・暗闇



車の側面や対向車



子どもや動物



急な飛び出し (自転車や人など)



集団で歩いている歩行者



シャッター、模様のない壁

詳細は、
EyeSight 取扱説明書
をご覧ください。



大変危険です！

ダンボールや別の車両を対象に実験することは、
絶対に行わないでください。



マルチインフォメーションディスプレイ

運転経過時間などを表示できます。

また、警報や異常などを検知すると警告表示が割り込み表示され、対処法を表示します。

操作スイッチで各種項目の設定ができます。

メーター表示部



フューエルメーター(燃料計)

クルーズコントロール表示
または EyeSight 表示

セレクトインジケーター /
シフトポジション表示、
SI-DRIVE 表示

オドメーター(積算距離計)、トリップメーター、**i**(インフォメーション)マーク

基本画面 操作スイッチで切り替えます。

表示 OFF

走行時間



設定移行画面

デジタル
スピードメーター

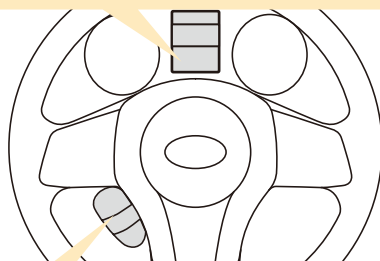


アイドリング
ストップ

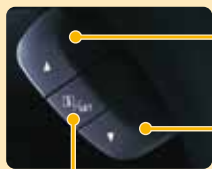
SI-DRIVE グラフ



割り込み画面



操作スイッチ



▲(戻し)スイッチ/▼(送り)スイッチ

- ・画面表示の切り替え
- ・メーターの初期作動など各種項目の設定変更

i(インフォメーション)/SETスイッチ


- ・割り込み画面の再表示
- ・メーターの初期作動など各種項目の設定変更



詳細は、取扱説明書

「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

マルチファンクションディスプレイ

時計や燃費などを表示したり、メンテナンス時期、誕生日などのお知らせ画面を表示します。

基本画面

外気温度計

25℃

平均燃費、瞬間燃費、
航続可能距離(残走行距離)
のいずれかを表示


時計

8:32



各種表示画面 操作スイッチで切り替えができます。


燃費表示

エコゲージ 

時計 / カレンダー
/ 画面 OFF

エコゲージ履歴

設定移行画面

アイドリングストップ 

3連メーター

走行状態表示

操作スイッチ

- ・画面表示の切り替え
- ・日時の登録や画質など各種項目の設定変更



詳細は、取扱説明書「第4章 室内装備品の使いかた - マルチファンクションディスプレイ -」をご覧ください。



SI-DRIVE (SUBARU Intelligent Drive)

使用場面に応じて下記の走行モードを選択できる機能です。

I (インテリジェントモード) 市街地走行などの日常の使用に適しています。

S (スポーツモード) 山間部での走行や高速道路の合流、追い越し加速時などに適しています。



[S]スイッチ
Sモードに切り替わる



[I]スイッチ
Iモードに切り替わる



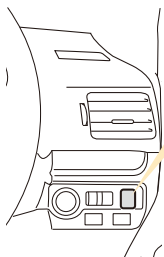
詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき -CVT 車の運転 -」をご覧ください。



VDC OFFスイッチ

下記のような特殊な状況下で、VDCを一時的に解除したほうが発進しやすい場合に使用します。

- 雪や砂利などで覆われた急登坂路で発進するとき
- むかのみ、深い雪にタイヤが埋まった状態から脱出するとき



押す

VDCが解除されます



VDC OFF 表示灯

点灯：VDC 解除状態

消灯：VDC 作動可能状態



詳細は、取扱説明書「第5章 安全装備 -VDC-」をご覧ください。



クルーズコントロール (EyeSight装備車以外)

アクセルペダルを踏まなくても約40~100km/hの任意の速度で車速を一定に保つことができる機能です。

クルーズスイッチ

クルーズコントロールをON/OFFする

CANCELスイッチ

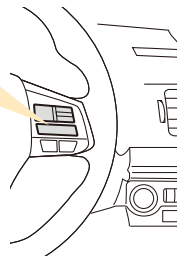
クルーズコントロールを一時解除する

▲RES/+スイッチ

セット車速を上げる/一時解除から復帰する


▼SET/-スイッチ

セット車速を下げる/クルーズコントロールをセットする



詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき -クルーズコントロール-」をご覧ください。
EyeSight 装備車は、EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



一部グレードのみに装着されている機能・装備には  マークがついています。

アイドリングストップ

アイドリングストップとは、信号待ちや渋滞などで停車すると、燃費向上や排ガスの低減、アイドリング騒音低下のため自動でエンジンを停止・再始動させるシステムです。

アイドリングストップ、エンジンの再始動

走行中


走行中にアイドリングストップが作動可能な条件を満たすと、アイドリングストップ表示灯が点灯。

アイドリングストップ表示灯



点灯


アイドリングストップ作動

 のままブレーキペダルを踏んで停車すると、エンジンが自動的に停止。



点灯

エンジン再始動

 のままブレーキペダルから足を離すと、エンジンが再始動。

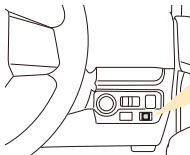


消灯



アイドリングストップの作動を OFF にする

アイドリングストップ OFF スイッチを押します。アイドリングストップが作動停止状態になります。



押す



アイドリングストップ OFF 表示灯

点灯：アイドリングストップシステム作動停止状態

消灯：アイドリングストップシステム作動状態



アイドリングストップ中の操作、アイドリングストップが作動可能な条件、エンジン再始動条件等の詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - アイドリングストップ -」をご覧ください。





詳細は、取扱説明書「第3章 運転するとき - コンビネーションメーター -」、
EyeSight 取扱説明書をご覧ください。



異常時に点灯 / 点滅。安全な場所に停車し、お近くのスバル販売店へご連絡ください。



ブレーキ警告灯

駐車ブレーキがかかっているとき、ブレーキ液が著しく不足しているとき、EBD の電子制御システムに異常があると点灯 (ABS 警告灯も同時に点灯)。



AT油温警告灯 (CVT車)

CVT のトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。
CVT 異常時に点滅。



エンジン警告灯

エンジン電子制御システムに異常があると点灯。触媒を損傷する可能性がある点滅。



チャージ警告灯

充電システムに異常があると点灯。



オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があると点灯。

異常時に点灯 / 点滅。取扱説明書を確認の上、スバル販売店へご連絡ください。



ステアリング制御警告灯

パワーステアリングの電子制御システムに異常があると点灯。



ABS警告灯

アンチロックブレーキシステム (ABS) の電子制御システムに異常があると点灯。



AWD警告灯

異なる径や空気圧の著しく低下したタイヤで走行すると点滅。



Eyesight警告表示灯

Eyesight システムが故障したとき点灯または点滅。



オートヘッドランプレベラー警告灯

オートヘッドランプレベラー (自動光軸調整機構) の電子制御システムに異常があると点灯。



SRSエアバッグ警告灯

エアバッグシステム、シートベルトプリテンショナーに異常があると点灯。



ヒルスタートアシスト警告灯/ヒルスタートアシストOFF表示灯

警告灯：ヒルスタートアシストの制御システムに異常があると点灯。
表示灯：ヒルスタートアシストの機能を解除すると点灯。



アイドリングストップ警告灯/アイドリングストップOFF表示灯

警告灯 (点滅)：アイドリングストップシステムに異常があると点滅。
表示灯 (点灯)：アイドリングストップ OFF スイッチを押してシステムを解除すると点灯。

グレードにより装備されていない機能もあります。エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。



水温警告灯／水温表示灯

警告灯(赤色)：オーバーヒート手前で点滅、オーバーヒートで点灯。
電気系統の異常時は赤／青交互に点灯。

表示灯(青色)：水温が低いとき点灯。水温が上がると消灯。



VDC警告灯/VDC作動表示灯

警告灯(点灯)：VDCの電子制御システムに異常があると点灯。

表示灯(点滅)：TCS 機能作動時、または VDC 作動時に点滅。

取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。



シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時、警告灯が点灯。シートベルトを着用すると消灯します。



燃料残量警告灯

燃料残量が約 9L 以下になると点灯。点灯したときは、すみやかに給油してください。



半ドア警告灯

ドア、リヤゲートまたはトランクが完全に閉じていないとき点灯。



キーなし警告灯

車内にアクセスキーがない場合に点滅。

各装置の状態を示しています。



ライティング
スイッチ表示灯



フロントフォグ
ランプ表示灯



リヤフォグランプ
表示灯



ハイビーム/
パッシング
表示灯



アイドリング
ストップ表示灯



方向指示器
表示灯



VDC OFF
表示灯



セキュリティ
表示灯



Info-ECO
(インフォ・エコ)
表示灯



クルーズコント
ロール表示灯



クルーズコント
ロール車速
セット表示灯



車線逸脱警報
OFF表示灯



プリクラッシュ
ブレーキOFF
表示灯



SI-DRIVEモード
表示灯



シフトアップ
表示灯
(MT車)



セレクトインジケーター/シフトポジション表示(CVT車)

車の警報が鳴ってしまった!

下記いずれかの操作で、警報は止まります。

- ・キーのいずれかのボタンを押す。
- ・アクセスキーを携帯し、プッシュエンジンスイッチを押して、ACC にする。
- ・エンジンスイッチにキーを差し込み、ON にする。

盗難警報装置について

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック、暗証コード式キーレスエントリー）以外でドア（リヤゲート含む）またはトランクが開けられたとき、車両ホーンが鳴り、非常点滅表示灯（ハザードランプ）が点滅します。

初期設定では「作動なし」になっています。使用する場合は、警報を「作動あり」に設定してください。

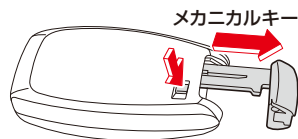


取扱説明書「第2章 運転する前に -セキュリティシステム-」

アクセスキーが作動しない!

メカニカルキーを使用する

- ①キーのボタンを押します。
- ②メカニカルキーを取り出します。
- ③メカニカルキーで運転席ドアを施錠・解錠します。

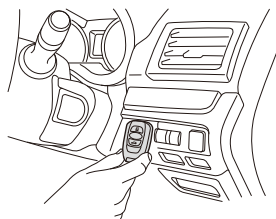


メカニカルキーで解錠すると、警報が鳴る場合があります!

アクセスキーの電池が少ない状態で警報が作動した場合は、下記の「アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動」の手順で ACC にすれば、警報は止まります。

アクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

- ①セレクトレバーが **P** (CVT 車) またはチェンジレバーがニュートラル (MT 車) であることを確認します。
- ②ブレーキペダル (CVT 車) またはブレーキペダルとクラッチペダル (MT 車) を踏みます。
- ③アクセスキーのボタン側を手前に向けて、アクセスキーをプッシュエンジンスイッチに触れるまで近づけます。
(ブザー (ピッ) が鳴り、プッシュエンジンスイッチが ACC または ON になります。)
- ④ブレーキペダル (CVT 車) またはブレーキペダルとクラッチペダル (MT 車) を踏んだままプッシュエンジンスイッチを押してください。



取扱説明書「第8章 万一のとき -ランプ類が点灯しないとき、電気装置が作動しないとき-」

■ キーについているプレートは？

キーナンバープレートです。

キーナンバープレートは、車両修理やスペアキーを作るときに必要なになりますので、車内以外の場所に大切に保管してください。
キーを作るときは、スバル販売店にご相談ください。



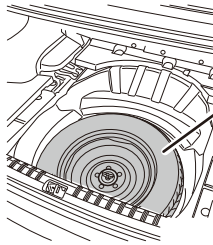
キーナンバー
プレート

■ タイヤがパンクしてしまった！

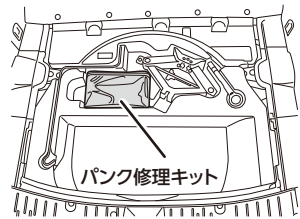
応急用スペアタイヤに交換するか、応急用スペアタイヤが装備されていない車両は、車載のパンク修理キットで応急修理をしてください。

パンク修理キットでは、軽度のパンクを一時的に補修できます。

応急用スペアタイヤはトランクルーム床下、パンク修理キットはカーゴルーム床下に格納されています。



応急用スペアタイヤ



パンク修理キット

※タイヤを交換する場合は、4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。



取扱説明書「第8章 万一のとき -パンクしたとき-」

そのほか困ったときは・・・

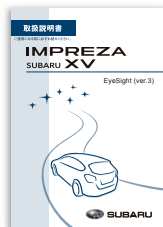
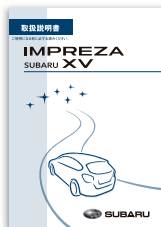
取扱説明書の巻末「困ったときの Q&A」を参照してください。

取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。



車のご使用前に必ずお読みください

取扱説明書



EyeSight(ver.3)
装備車のみ

車両の取り扱いかたについて必要事項、
重要事項を説明しています。

メンテナンスノート



保証の内容および点検・整備に
ついて記載しています。

MEMO

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUコール  **0120-052215**

受付時間【平日】 9:00~17:00
【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は

(1)のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センター

富士重工業株式会社
〒150-8554 渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスサブビル)

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居お手續 他)
- (2) お問い合わせ/ご相談

お問い合わせ先スバル販売店

Publication No. F1210JJ-A

発行 2014年10月 Printed in Japan

富士重工業株式会社 スバルカスタマーセンター

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp